

演奏会の様子



## 演奏学生の感想

2年前もサポートメンバーとして参加させていただきました。そのときに4年生になったらまた島田先生のもとでアンサンブルを学びたいと思って授業を履修しました。2年前よりもメンバーも曲数も多く、発表会当日までの練習や準備は大変でしたが、だんだんとみんなで音楽をつくれてきて楽しかったです。発表会当日はみんなで音を楽しんでアンサンブルすることができました。少しでも聴いて下さった方々に思いが伝わっていると嬉しいです。今回学んだことをあと半年の学生生活に活かしていきたいと思います。そして、島田先生をはじめ、たくさんの方に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

有馬大智(音楽学科4年 ヤマハ電子オルガン専攻/山口県立防府西高等学校出身)

今回のポピュラーアンサンブルでは、自分の好きな楽曲や、挑戦してみたいジャンルの楽曲に触れることができ、非常に良い経験となりました。また、授業の際には学生同士でのアンサンブルを先生に聴いて頂き、気づきやアドバイス等、手厚くご指導して頂いた甲斐あって、授業を重ねる度に着実に段階を上げることが出来ました。エレクトーンという万能な楽器が主体となり活躍する、普段あまり味わえないアンサンブルに参加することができ、とても良い刺激になりました。

梅林均(音楽学科4年 ベース専攻/広島県立呉工業高等学校出身)

2年前にサポートメンバーとして島田先生のポピュラーアンサンブルの授業に参加させていただき、今回は実際に授業を履修できるということで、前からずっと楽しみにしていた授業でした。履修したメンバーで、出来る曲の選曲や曲を形にする事の難しさを学びました。また、自分の演奏する楽譜だけではなく、管楽器、歌、ベース等の楽譜を書いて準備する機会もあり、人に見やすい楽譜を書くことの大切さや大変さ、発表会のポスターやプログラム作成など、演奏以外の面でも多くのことを学ぶことが出来ました。これからも、曲を共通理解してみんなの気持ちをそろえることを忘れずアンサンブルに取り組んでいきたいです。

大國悠夏(音楽学科4年 ヤマハ電子オルガン専攻/島根県立出雲高等学校出身)

今回のポピュラーアンサンブルでたくさんのことを学びました。1つ1つの曲に対しての思いや、仕上がりなど、今までに気をつけてなかったことなどたくさんありました。演奏する意識も変わったと思いますし、私はこのポピュラーアンサンブルの授業を受講して本当に良かったと思います。島田先生、ありがとうございました。

岡崎芙美(音楽学科4年 ドラムス専攻/広島修道大学附属鈴峯女子高等学校出身)

僕は大学1年生の時にポピュラーアンサンブルの存在を知り、先輩から誘って頂いて無単位ではありながらも一緒に演奏する機会を頂きました。それから2年後になり、3年生として今回授業を受けました。1年生の頃にはアンサンブルというものがよくわからないままだったのですが、今になってアンサンブルとはどういったものかがよくわかるようになりました。そして僕はドラム専攻で、1人では演奏することがなく他の誰かと一緒に演奏することが当たり前なのですが、今回の授業を通して他の楽器と音を合わせて1つの音楽を作っていくことの素晴らしさを改めて感じる事ができました。本番までに色々なことが起こり、本当に成功するのか不安でしたが、無事終わりホッとしました。これからもアンサンブルというものを大切にして、より良い音楽を演奏していけるように頑張ります。

高見康平(音楽学科3年 ドラムス専攻/広島市立舟入高等学校出身)

私は、今回サポートメンバーとしてポピュラーアンサンブルに参加させていただきました。本番を迎えるまでの練習や準備など、色々な面で1年生の私には沢山学ぶものがありました。島田先生のもとで、3年4年の先輩方とともにアンサンブルの楽しさを学ぶことができ、1年生のうちからこのような良い経験をさせて頂いて本当にありがたいです。今回学ばせて頂いたことを、今後の学生生活に活かし、音楽を続けていきたいと思います。3年生になったら、ポピュラーアンサンブルという授業を履修したいと思いました。

太田ゆかり(音楽学科1年 ヤマハ電子オルガン専攻/広島県立広島観音高等学校出身)